

テーマ型協働事業に対するコメント概要

事業名	Job Marche～はたらける今治～					
実施団体名	NPO法人みとん今治					
協働団体	各事業所、今治市役所					
テーマ提示課	人権啓発課					
事業概要	<p>市内で活躍する女性は多いものの、あまり表舞台に出ることは少なく、取材されたりメディアに登場する機会もあまりない。また、非連続であり、多くの職種をまとめられることも多くないため、その対象をまとめることで、市民に向け様々なロールモデルを提供し、就職の際の選択を増やすことが可能となる。同時に仕事内容やその人それぞれの魅力を伝えること、市内に住む人だけでなくWEBでも同時発信することで、市外に向けた地域の魅力を発信することを目的とする。</p> <p>WEBと冊子を使い、ロールモデル集を作成する。当法人が運営するWEBメディア「みとん今治」は月間4.5万人が集まるWEBサイトであり、全世界に向けて発信できる体制を一つ確保できている。</p> <p>それに加え、紙媒体での冊子を作成し、市内の中学校、高校に配布し、市内の学生に将来のロールモデルとして参考にしてもらい、市外に出なくても働ける、仕事ができるということを発信していく予定であったが、冊子の発刊は中止となった。</p> <p>また、学生から都市の近い、地方でも活躍する経営者や有識者を今治に招いて講演を開催し、市内ではカバーできない仕事の創出の面もサポートする。</p>					
事業の発展性	<p>次年度以降も引き続きWEBでのいろんな職業の紹介を行うと同時に、今年度実施しきれなかった紙面の発刊も来年度早々に進めていきたいと思う。また、今回は女性だけだったということもあり、男性だけの特集やリミックスしたもの、特殊な職業のシリーズなどの取材と発信を続けていく。</p>					
補助額	市補助額	237,000	総事業額	339,045	補助対象経費	339,045
コメント	実施団体	<p><b>&lt;事業を実施しての効果&gt;</b>                  WEBサイトでの発信で、直接のクリックが10000件を大きく超え、目に触れる回数も40000件を数える事になり、今後も増え続ける事を考えると、一定水準、市民の方々に届ける事はできたと思う。セミナーについても興味深い内容だったり職業の方を招聘したこともあり、市内からはもちろん市外からも聞きに来ていただける結果になり、刺激を与えることができたといえる。</p> <p><b>&lt;事業を実施しての問題点&gt;</b>                  大きな問題点は、人を特集することによる難しさという点。会社員を取り上げると、配置転換や離職などの環境変化に対応することが難しく、短期間で一気にやりきることも難しいため、一気にまとめることへの困難さは問題として残る事になる。それに伴い、冊子の発刊を中止することになったため、事業年度内で完遂させることの難しさを感じた。</p> <p><b>&lt;問題点に対する解決策&gt;</b>                  解決策は一気にやりきる事。ただ、この場合は人員を一度に多く割く必要があり、マンパワーが必要になるため、費用もかさみ、人員の確保も重要度が増す。そのため、予算内にはなかなか難しくなることも想定される。また、デザイナーなどのクリエイターのストックをさらに増やしていく事も一つの解決策になると思われる。</p>				
	市民活動推進委員	<p><b>(1) 公益性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ニーズを捉えている。</li> <li>・幅広い職業人の様々なロールモデルを市民に広く伝える事業である。</li> <li>・イベントの出席者数を見ると、この点では市民ニーズが多いとはいえない。</li> <li>・今治ではまだ働く女性の立場が他地域に比べ追い付いていないので先駆性があり、市の施策をサポートできると思う。</li> </ul> <p><b>(2) 継続性及び発展性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一過性の事業ではないと思われる。</li> <li>・既に認知度の高いサイトを管理されており、そのサイトと連携することで波及効果を拡大させやすい環境である。</li> <li>・計画どおりの事業ができていれば、波及効果が見込めたと思う。</li> <li>・今後も具体的な計画により、県外に出た若者やUターンした人たちの参考になる事業であり、波及効果はある。</li> </ul> <p><b>(3) 実現性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画をしっかりと立てて続けてほしい。</li> <li>・今回を反省点とし、クリエイターとのさらに幅広い連携ができれば良い。</li> <li>・冊子が作成できなかったのは、何か計画に問題があったのではないか。セミナー開催だけでは、一過性の事業になってしまう。</li> <li>・事業をやってみて問題点も明確になっているので、出来ることの整理により、十分に実現できる事業になると思う。</li> </ul>				

## テーマ型協働事業に対するコメント概要

事業名	Job Marche～はたらける今治～
実施団体名	NPO法人みとん今治
コ メ ン ト	<p><b>(4) 団体の評価</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容及び実施体制は良い。</li> <li>・今回の企画は中途半端に終わってしまったが、団体は広く活動しており、効果も上げている。</li> <li>・今後の計画によると思うが、会員がそれぞれ役割をもって活動を行えば十分実効性がある団体で、今期の活動実績をもとに確実に実行できると思う。</li> </ul> <p><b>(5) 協働の必要性和効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の協働事業の推進につなげてほしい。</li> <li>・協働先との連携について、報告書からは具体的な報告が見られなかったため、来年度以降検討されたい。</li> <li>・もう少し、協働先と連携し情報交換が必要だと思う。今後の計画で協働先との具体的な連携を期待したい。</li> </ul> <p><b>(6) 全体評価</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEBサイトへのアクセスが1万回を超え、一定の市民の目にとまったことは効果はあった。しかしこれで終わることなく、具体的な効果に結び付ける努力が必要。</li> <li>・地元情報の発信力ではかなりの影響力を持つ媒体を運営されている。ぜひ今治市民に新たな気づきを得られるきっかけを本事業などを通じて実現していただきたい。</li> <li>・今回は冊子の発刊が中止となり、とても残念だが、今後は自社事業として続行されるとのことなので、是非とも実現してほしい。また女性だけでなく男性も含め、WEB上でも記事スタイルだけでなく動画のコンテンツも含めて進めていきたいとのことだが、現在の今治の少子高齢化を考えたとき、出産できる年齢の女性が市外へ流出していることが大きな問題となっている。輝いている女性のロールモデルをWEB上で、また冊子で継続して発信することが女性の市外流出に歯止めをかける一助となると思うので、女性のロールモデルに限定して事業を進めていただきたい。</li> <li>・労働力不足が叫ばれている今日、女性の就職を促進することは大変意味が有る。女性が活躍できる職業を今後も紹介していつてもらいたい。また、セミナーに参加した人のアンケート結果の報告があればよかった。</li> <li>・20歳以上の方を対象とした新しい形の職業紹介としてはよかった。これらの発信により、いかに地元に残り仕事につながるかという不透明であるが、今後の活動に期待したい。</li> <li>・新しい取り組みという部分において採択されたが、諸事情により事業実施(冊子作成)ができなかったことは残念である。WEBというツールを用いるのは今後の活動に多く取り入れられるのではないかと思うので、新しい活動に広がるよう期待している。</li> <li>・若い世代、Uターン、Iターンの人たちに地方での働き方や生活の情報を県内外に発信することで改めて地域の良さを感じてもらえると思う。</li> </ul>
	テ ー マ 提 示 課